

4月
29日
(土・休)

関電よ 老朽原発 うごかすな!

高浜全国集会 ～ 岸田政権の原発暴走NO! ～

2023年4月29日(土・休)

高浜町文化会館

14:00～15:00すぎ

集会後町内デモ 16:30解散

【集会前段】高浜原発への抗議行動

11:45 北ゲートの300m先にある「音海展望台」集合
→デモで北ゲートに向かい、ゲート前で抗議行動



高浜1号機は
運転開始から48年
2号機は47年
どちらも40年を超え
廃炉にすべき原発です。

主催：老朽原発うごかすな！実行委員会

連絡先：090-1965-7102 ブログ検索は「老朽原発うごかすな！実行委員会」

老朽原発・美浜3号、高浜1、2号は廃炉！ 過酷事故が起こる前に

原発は、現在科学技術で制御できる装置でないことを、発生後12年になる福島原発事故が、大きな犠牲の上に教えています。また、ウクライナ紛争では、戦争になれば、原発は攻撃目標となることが実証されました。

一方、若狭の原発では、最近の2年間だけでも、右下の表のように、過酷事故に至りかねないトラブルが頻発しています。

トラブルは、運転開始後46年の老朽原発・美浜3号機だけでなく、40年に至らない原発でも頻発です。関電が本年6月、7月に目論む老朽原発・高浜1号機（48年超え）、2号機（47年超え）の再稼働などもっての外です。

原発で過酷事故が起こったとき、被ばくなしでの避難は困難で、避難は長期におよび、避難者に塗炭の苦しみを強めます。

原発を動かせば、処分法も定まらず、中間貯蔵すら引き受ける場所もない使用済み核燃料がたまりまます。

岸田政権は、炭酸ガス削減やエネルギーひっ迫を口実にして、原発の60年超え運転まで画策しています。福島原発事故の犠牲と教訓を軽んじるものです。ちなみに、世界にも60年運転の原発はなく、最長の運転でも53年です。

原発は人類の手におえる装置ではありません。原発推進に費やす税金や資金を、自然エネルギーを利用する電源、大容量の蓄電法、省エネ機器の開発と普及に回し、原発のない社会をめざしましょう！



カンパのお願い

4・29 高浜全国集会へのご支援を
お願いします

《郵便振替》

- ・口座記号 番号
00990-4-334563
- ・加入者名
老朽原発うごかすな！実行委員会

若狭の原発で起こったトラブルの例 (2021年以降の2年間)

- ◆美浜3号機（運転開始後46年）
 - 2021年7月 補助給水ポンプに異常な圧力
 - 2021年10月 非常用発電機の回転数異常
 - 2022年8月 放射性物質を含む水7トンの漏洩
 - 2022年10月 緊急時に1次冷却系に注入するほう酸水を蓄えている蓄圧タンクの圧力低下
- ◆高浜3号機（運転開始後38年）
 - 2022年3月 320℃、160気圧近くの高温度・高圧水が流れる蒸気発生器伝熱管3本の外側が自然発生した鉄さびの塊（スケール）で削られ、大幅に減肉（蒸気発生器3基中には、2トン以上ものスケール：伝熱管合計約1万本のうち累計約370本が減肉で施栓）
- ◆高浜4号機（運転開始後37年）
 - 2022年6月 蒸気発生器伝熱管2本の外側がスケールで削られ、大幅に減肉（伝熱管合計約1万本のうち累計約400本が減肉で施栓）
 - 2022年10月 1次冷却系への緊急給水用の加圧器に設置の「圧力逃し弁」に異常
 - 2023年1月 中性子急減で原子炉が自動停止
- ◆大飯3号機（運転開始後31年）
 - 2021年8月 海水を復水器に送る配管から約20トンの水漏れ
- ◆大飯4号機（運転開始後30年）
 - 2021年6月 タービン建屋屋上のポンプの配管から水漏れ